

洪水浸水想定区域図の公表について

1 概要

令和3年7月15日に施行された水防法の改正により、洪水浸水想定区域の指定対象河川が、既に公表・指定されている洪水予報河川及び水位周知河川以外の一級河川または二級河川のうち「河川の周辺地域に人家が存在しない河川を除く全ての河川、かつ、市町の避難判断に必要な雨量や水位等の情報が入手できる河川」に拡大されました。

そのため、浜松市の管理する二級河川5河川について洪水浸水想定区域図を作成し、令和5年5月1日に浜松市ホームページで公表しました。

2 今回公表する河川

都田川水系段子川
都田川水系権現谷川
都田川水系九領川
馬込川水系北裏川
馬込川水系御陣屋川

3 公表する資料

洪水浸水想定区域図

(想定しうる最大規模の降雨を対象とした浸水が想定される範囲を明示)

※浜松市ホームページで閲覧できます。

(今後、市の防災マップにも順次、掲載予定)

4 その他 (水防法に基づく洪水浸水想定区域の指定)

静岡県では新たに県内447河川を対象として洪水浸水想定区域図を順次公表するとともに、令和6年度を目途に水防法に基づく洪水浸水想定区域の指定を進めています。